

八幡平市教育委員会会議録

令和5年3月20日（月）

八幡平市教育委員会

令和5年3月八幡平市教育委員会定例会会議録

1 開催日時

令和5年3月20日（月）午後2時から午後3時8分まで

2 場所

八幡平市役所3階大会議室

3 出席者

教育長 星 俊也

委員 羽沢 憲英

委員 宮野 朋士

委員 小野 永喜

4 欠席者

委員 松田 育恵

5 説明等のため出席した職員

- (1) 説明員 教育総務課長兼学校給食センター所長兼図書館長 遠藤 幸宏
教育指導課長兼教育研究所長 柏 英保
文化スポーツ課長 村上 直樹
- (2) 事務局 教育総務課長補佐兼総務係長
兼学校給食センター副所長兼図書館副館長 渡辺 修

6 傍聴者

なし

7 議事

- (1) 報告第1号 八幡平市立学校給食費に関する規則の一部を改正する規則について
- (2) 議案第1号 令和4年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価について（令和3年度対象）
- (3) 議案第2号 令和5年度八幡平市学校教育の方針について
- (4) 議案第3号 八幡平市教育委員会職員の人事異動について
- (5) 議案第4号 第3期八幡平市小中学校適正配置計画（令和4年度～令和13年度）について

8 会議の概要

【開会】

○星教育長

それでは、ただいまから令和5年3月八幡平市教育委員会定例会を始めさせていただきます

ます。

【教育長あいさつ】

○星教育長

それでは、初めに私の方から報告ということでお話しをさせていただきます。
(資料に基づき報告)

○星教育長

以上が私の方からの報告であります。それでは、次第の3報告事項、各課からの報告をお願いします。

【報告事項】

○遠藤教育総務課長

私の方からは、市議会の第1回定例会の内容でございます。
(報告)

○柏教育指導課長

私からは3点についてご報告します。1点目は、コロナ・インフルエンザの状況でございます。2点目は、2月24日に開催した教務主任会議についてでございます。最後3点目は、ハロー校との交流でございます。
(報告)

○村上文化スポーツ課長

私からは大きく3点ご報告します。まず一つ目ですが、定例会での一般質問の状況についてです。大きな2点目は、同じく定例会で上程した八幡平市文化芸術推進審議会条例、八幡平市博物館条例の一部を改正する条例、八幡平市体育施設条例の一部を改正する条例の3件の条例についてです。次に3点目は、「みちのくいとしい仏たち」についてです。
(報告)

○星教育長

これまでの報告について、何か質問ありませんでしょうか。

【付議する事件】

○星教育長

はい、それではなしということで進めさせていただきます。それでは、報告第1号「八幡平市立学校給食費に関する規則の一部を改正する規則について」教育総務課長から説明をお願いします。

○遠藤教育総務課長

(資料に基づき報告)

○星教育長

それでは、ただいま報告第1号について説明がありました。ただいまの説明に関しまして、質問等ございましたら、ご発言をお願いいたします。

(委員から「ありません」の声)

○星教育長

よろしいでしょうか。

(委員から「はい」の声)

○星教育長

それでは、質疑を終結いたします。以上で報告とさせていただきます。

○星教育長

それでは、議案第1号「令和4年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価について（令和3年度対象）」教育総務課長から説明をお願いします。

○遠藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○星教育長

ありがとうございました。ただいま議案第1号について説明がありました。質問等ございましたら、ご発言をお願いいたします。

○宮野委員

課長の口からもあったので、あえて言わなくてもいいのかもしれないけども、やはり19ページあるものを5分でというのは、なかなかできないことなので。1週間でいいので。

○星教育長

大変申し訳ございませんでした。来年度は秋口にと総務課長からの言葉もありましたので

○星教育長

その他ございましたらお願いします。

(委員から「ありません」の声)

○星教育長

大方のものが、Aということですね、おかげさまで順調に進捗しているとご理解いただければと思います。

○星教育長

それでは、質疑を終結いたします。お諮りいたします。議案第1号「令和4年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価について（令和3年度対象）」を原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（委員から「はい」の声）

○星教育長

ありがとうございます。異議なしと認め、議案第1号は原案のとおり可決されました。

○星教育長

続きまして、議案第2号「令和5年度八幡平市学校教育の方針について」教育指導課長から説明をお願いします。

○遠藤教育総務課長

（資料に基づき説明）

○星教育長

ありがとうございました。ただいま議案第2号について説明がありました。質問等ございましたら、ご発言をお願いします。

○星教育長

よろしいでしょうか。

（委員から「はい」の声）

○星教育長

それでは、質疑を終結いたします。お諮りいたします。議案第2号「令和5年度八幡平市学校教育の方針について」を原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（委員から「なし」の声）

○星教育長

異議なしと認め、議案第2号は原案のとおり可決されました。

○星教育長

続きまして、議案第3号「八幡平市教育委員会職員の人事異動について」教育総務課長から説明をお願いします。

○遠藤教育総務課長
(資料に基づき説明)

○星教育長
ありがとうございました。ただいま議案第3号について説明がありました。質問等ありましたら、お願いいたします。

○星教育長
よろしいでしょうか。

(委員から「はい」の声)

○星教育長
それでは、質疑を終結いたします。お諮りいたします。議案第3号「八幡平市教育委員会職員の人事異動について」を原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(委員から「はい」の声)

○星教育長
異議なしと認め、議案第3号は原案のとおり可決されました。

○星教育長
続きまして、議案第4号「第3期八幡平市小中学校適正配置計画（令和4年度～令和13年度）について」教育総務課長から説明をお願いします。

○遠藤教育総務課長
(資料に基づき説明)

○遠藤教育総務課長
お手元に宮野委員から修正案が書面でありましたのでお配りしています。宮野委員さんからなにかあれば。

○宮野委員
これは表に出る文章でしょうから、文言はもちろんのこと数字を今一度確認してもらいたい。あと、アンケートがあったけども。

○星教育長

アンケートについても見させていただきましたが、すでに世に全部出ておりますので、今から修正して再度出すということは今回は出来ないのでは、本文だけでお願いしたいと思います。

○宮野委員

そういわれると他にはないんだけど。せっかくとったアンケートの分析をするときに、真意をきちんと把握しないコメントは差し控えた方がいい。文章を書くときは断定する前にもう一度原因を探求された方がよろしいんじゃないかな。あと、13ページの下に書いてあるんだけど、安代地区だけで小中一貫教育を進めるわけだけでも、小中一貫教育がいいんだ、いいんだという言い方は。じゃあなんで安代でしかやらねんだということでは現在の西根、松尾の中学校統合が主な考え方なんだけども。そうではなくて小学校もやんなきゃダメなんだ、やらなきゃダメなんじゃないのかという風に、市民の考え方を曲げちゃっていきような恐れがあるので。安代はそういう形でしか推進していけないんだというところを乱暴ではないかと感じました。

○遠藤教育総務課長

13ページの件でございますが、安代地区は通勤距離を考えると西根、松尾の中学校との実現は困難だと。安代地区3校については、だから小中連携で統合とは別な形で教育推進するというので、ここはそういう意味でございますのでこのままで進めたいということでございます。

○星教育長

まずもってですね、宮野委員からは大変丁寧に見ていただいたということに感謝申し上げます。ありがとうございます。委員のご提言を委員会でも二度ほど集まって、どの分をどう生かしていくか、あるいは解釈についても吟味させていただきました、活かしていきたい部分、それから検討委員会案をこのまま採用させていただきたい部分とうとうありましたので。1ページ目と2ページ目、考え方の部分については私からお話しさせていただきました、そのほかの部分については総務課長から検討させていただいた結果をお伝えしたいと思います。

まず、1ページ目、「子供たちのために良好な学校環境を整えてあげることは」という優しい言い方をしているんですが、ここは「整えることは」でいいんじゃないかという風なご提言でした。確かにそのとおりだということで、ここは「てあげる」という3文字は削除させていただきます。それから「私たち大人の責務です」その次「子供たちがどのような環境で」またその次に「子供たちの」と繰り返し出てきますので、最初の「子供たちは」については提言のとおり削除させていただきます。「どのような環境で学ぶか」ということは、子供たちの成長に大きな影響を与える」二つの「子供たちは」これは成長とつながっている言葉ですのでこのままとさせていただきます。そして「特に」の次ですが、「特にも義務教育9年間を過ごす学校の環境は」その「子供たちが」のところをですね、「集団生活を」の頭のところに持ってきまして主語として残しておきたいと思います。誰がというときに、「子供たちが」集団生活を通してということですね、その言葉を「集団

生活」の前に持って行きたいと思います。これは最初の段落のところであります。3段落目、「さらに」と「さらなる」という二つの言葉、削除しても良いのではないかとということで、これはそのとおりの思いだったので削除させていただきます。4段落目、「そこで教育委員会では」の「そこで」削除していいのではないかと、これは削除させていただきます。ありがとうございます。その次、「そして、そこでいただいたご意見を」の行ですけれども、「そして」の3文字ですね、ここは接続部は削除させていただきます。ただ、その後の「そこでいただいたご意見を具体的な学校環境整備につなげるため」というのは一つの文で目的を表していますので、ご提言いただいた「アンケート結果を踏まえ」となると文意がつながらなくなってしまいますので、ここは「そして」の部分だけ削除させていただきます。それから下から2行目、「その際いただいたご意見を取り入れ、ここに第3期云々計画としてまとめさせていただきました」の部分、これは修正の言葉が出てきておりますけれども、どちらもありと思いましたが検討委員会からいただいた表現、これをこのまま使わせていただきたいという風に考えております。

2ページ目ですけれども、2行目「小学校では5校で」「では」いらぬのではないかと、そのとおりの思いだったので「では」を削除させていただきます。3行目「同様に少子化の波は中学校にも及んでおり、多くの中学校が1学年1学級の編成となり」、「多くの」ところを「西根中学校を除く」としてはどうかということでしたが、実は来年度松尾中学校の新1年生が2学級になりますので西根中だけでなく、松尾中もですね複数学級ということですので、この文言ではなくこの「多く」というままで使わせていただきたいという風に思っています。

○宮野委員

あれ、西根一中の1年生は2クラスじゃなかったですか。

○星教育長

西根一中は1クラス。7ページをご覧いただきたいと思います。7ページのR5のところは来年度です。学級数、西根中学校は8学級になる見込みで、これは複数学級です。西根一中のところは3、安代中が3というのは1学年1クラスということですので。松尾中は4になってますので松尾中は新1年生が2クラスですから、西根中以外という言葉が当たらなくなってしまいますので、ここはこのままの表現にしておきたい。

○宮野委員

4校しかないうち2つで、「多くの」はないんじゃないの。

○星教育長

そのあと松尾中が。そう言われればそうですね。確かにそうですね。

○宮野委員

4校のうち2つであれば。

○星教育長

具体的にあれしますか。令和9年度、10年度、この先を見たときに松尾中もやがては1学年1学級になるという意味を込めての表現なんですけれどね。

○宮野委員

「多くの中学校が…編成となり」というところをすっかり抜かせばいいんじゃないの。

○星教育長

なるほど。いかがでしょう。そういう風にしますか。むしろすっきりと。

○星教育長

では、そうしましょう。そうすると余計な解釈の違いが入り込まないということで。「少子化の波は中学校にも及んでおり、今後一層少子化が進んでいく見通しです」ということで、「学級数には触れない」ということにしたいと思います。

○星教育長

段落三つ目、こうした状況を踏まえ、「市の将来を担う子供たちのために」ここいらでないではないかということで、そのとおりだと判断いたしましたので削除させていただきます。

○宮野委員

途中ですいません。今後の将来を担うってということなんだけど、告辞の中に「あなたたちは八幡平市、岩手、日本を担っていく」と必ず入るんだけど、あれは子供たちにとってちょっとプレッシャー強すぎないかと、俺は思ってます。

○星教育長

本当は、気持ちとしては「八幡平市を担う」にしたいんですけども、八幡平市にいる子供たちだけではないので、県に行ったり、全国に行ったりする子供たちなので。本当は八幡平市を担っていってくれと言いたいんです。でも、とどまらないのでああいう表現にするしかない。「どこに行ってもがんばれよ」という意味なんですけれどね。

○星教育長

2のところ、計画の方針。「将来の地域を担う次世代を育成する」これは活かさせていただきたいと思います。次世代、どんな次世代だというときに、「将来の地域を担う次世代」という説明がここにあるという風に考えたからであります。以上、1ページ目、2ページ目について教育委員会で検討させていただいたところです。

○宮野委員

「計画します」なのか「計画とします」なのか、これ統一された方がいいですよ。適正化についての「計画します」であればいいし、下の方は取り入れた「計画とします」だけ

ら、「計画します」と「計画とします」ってを分けない文章の作り方された方が良い。

○遠藤教育総務課長

最初の方は、動詞というか「計画する」ということで、次の方は「計画」という名詞で、そういうものにするというので。

○星教育長

課長の説明のとおりですね。上の方は「計画する」という動詞の扱い、下は「取り入れた計画」という名詞の扱いということで、「します」と「とします」という表現違いがでてきたということになります。よろしいでしょうか。

○星教育長

それでは3ページ以降は遠藤課長の方から説明いたします。

○遠藤教育総務課長

3ページ目の中ほど(2)のところに括弧書きで不要とありまして、実際学校間の差というのは関係のない話ですので、宮野委員のご指摘のとおり括弧の中の文言は削るということにしたいと思います。

次は、6ページですね。2の(1)の中ほどの「西根中学校以外の」というところを「を除く」とありますが他の部分でも「を除く」としてありますので統一するというので、宮野委員の言うとおりの「西根中学校を除く3校が」という風にしたいと思います。下の方に「5年度西中3年生云々と、ビミョー」とありますが、これは現在の見込みという内容でございますのでこのままにさせていただきたいと思います。

次は9ページでございます。「経過年数が長い順に」あるいは次の段落「同様に」でございますが、これはあえて分かりやすい表現を残したいということでございます。また欄外に「田山中」とか「寄木小」みたいに「学校」は不要ではないかと、表では省略されていると。そのとおりでございますが、本文の方は正確に表示して、図表は図表で分かる範囲で省略するというような考え方で、こちらの方はそのままにしたいと思います。

10ページの方にいきまして、中段のところ「その一方で」の続きのところを消しておりますが、そのとおりだと思います。同じことを2回言っているような形ですので、そのまま消して、「その一方で、児童生徒数が少ないことによるデメリットとして」この「は」も取って委員のご指摘のとおりとするということでございますし。(2)の「伝承」にも伝統芸能の継承だけではないので「等」を入れると、それもそのとおりということで「等」を入れたいと思います。2の(1)下の段落ですが「さらに」は、これも宮野委員ご指摘のとおりですので、消しますが、この部分、次ページと重複しているのではないかとということでございましたが、複式学級の解消あるいは過少化の回避ということでございますが、この2の(1)では学校全体のことを記載していると、次の11ページの(2)の方の複式や小規模化は教職員の指導のことをうたっておりますので、この単語、文言だけでは重複しているように見えますが、中身が違うということでその部分については検討案のとおりさせていただきたいと思っております。

3の(1)の箱の中に中学校の基準ですね、「3中学共にこの先10年」これは適合するからということでメモ書きしていただいたと思いますが。スタンスとしてはこの第三期計画も第二期計画の内容を変えるものではないということで、ここに書かれているものはあくまで基準、第二期計画の基準を踏襲した基準ということであって、ただしこの数字以外の要因による統合はあり得ると、仮に20人を目途に3学級以上続いたとしても、統合の方がメリットが大きいということになると、これをクリアしているからと言って統合しないということではないというようなことで、この基準については変えないということにしたいと思います。

次に12ページ、大きな2、(1)、(2)はそのとおりでございます。「より質の高い」ということと「能力の向上が期待できる」ということで、宮野委員のとおりでございます。3の(3)の教振とか運営協議会との連携で解決する方法を模索していくというものでございます。ここは全くその通りでございますが、ここの欄は課題ということでございますので、解決策を書く部分ではないということを考えて、このままということにしたいと思っております。

13ページは先ほど説明した内容でございます。

14ページの星印でございます。「具体的な」を取るということで、これはそのとおりでございますので「具体的な」を削除ということと(2)の2段落目の「子供にも理解、納得してもらおう」ということを削除ということで、これも宮野委員のとおりでございますし、「子供たち」を「児童生徒」にすると、これもまさしくそのとおりでいうことで宮野委員のとおりでございます。次ページもありますけれども、この辺の体裁はお任せ願いたいと思います。以上でございます。

○星教育長

以上が、教育委員会の方として検討させていただいたということではありますが、大変具体的なお意見を頂戴したことに改めてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。また、アンケートにつきましてもですね、教育委員会からの所見を述べる段には十分に気を配りながらということは、今後アンケートを取った場合にはぜひそのようにしていきたいと思っております。

○星教育長

そのような形でございますが、委員の皆様からご意見等、あるいは宮野委員さんから再度ご意見がありましたら。

○宮野委員

丁寧に説明していただいてありがとうございます。

○星教育長

よろしいでしょうか。

(委員から「はい」の声)

○星教育長

ありがとうございます。それでは、いただいたご意見を生かしながら教育委員会の配置計画としてまとめさせていただいて、今後それを基に進めさせていただくことにしてまいります。ご意見いただきましてありがとうございます。

【その他】

○星教育長

議案第4号は終了とさせていただくことにしまして、5その他に入ります。事務局から何かありますか。

○事務局

ございません。

○星教育長

委員の皆さんから、その他何かありましたらお願いします。

(委員から「ありません」の声)

【閉会】

○星教育長

特に無いようですので、以上で、本日の日程はすべて終了いたしました。これをもちまして令和5年3月の八幡平市教育委員会定例会を閉じます。大変ありがとうございました。お疲れ様でした。